

発達障害啓発冊子への投稿募集！

テーマ：「障害をオープンにすること」

特定非営利活動法人凸凹ライフデザインでは、当事者の声を掲載した発達障害啓発冊子を作成します。みなさまの作品を募集します。ぜひお気軽にご投稿ください！



テーマ：「障害をオープンにすること」

字数：自由（A4ワード1枚～3枚程度目安、少なくともOKです）

締切：2024年8月31日⇒9月30日（延長しました）*締切ご相談可

送り先：uneven.npo@gmail.com（凸凹ライフデザイン）まで、

①作品（ワード原稿）②作品のタイトル ③氏名（ご本名）

④冊子に掲載する氏名・所属など ⑤メールアドレス ⑥住所（冊子の送り先）
をお送りください。



例えばこんな感じで考えてみてください

障害者雇用を考えたけど、給料が不十分で生活できないから、仕方なくクローズ就労している。でもやっぱり困ることもあるな。



この間、幼馴染にやっと自分の障害のことを言うことができた。そうなんだーって言って、受け止めてくれたと思う。どきどきしたけど、良かった。



インターネットで「障害者は困る」みたいな投稿をよく見かける。やっぱり隠して生活した方がいいのかなと思ってしまうけど、不自然な感じ…。



自治会役員をしているけど、担当地区のどこにも目に見えない障害のある人がいるのかわからない。いざというときは助けたいから、教えてほしいなあ…



*基本的にお送りいただいた文章はそのまま掲載しますが、明らかに趣旨に反する場合などは掲載できないことがあります。

*投稿いただいた方には、冊子が完成しましたら1部お送りします。2部以上ご希望の場合はご相談ください。

特定非営利活動法人凸凹ライフデザイン「当事者主体で地域住民と共に作成する発達障害啓発冊子事業」一般財団法人あすたむ舎助成事業